

Pepperで気軽に、簡単、プレゼンテーション



Pepperでプレゼンテーション

● Web管理画面の使い方 ●

目次

1. 会員登録	3p
2. 会員情報登録	5p
3. プレゼン登録	7p
3.1. その他の設定	9p
4. プレゼン編集	11p
5. Pepper ディスプレイレイアウト画面	21p
6. 登録済みPepper	29p

1. 会員登録

1. 会員登録

まず、ペップレのログイン画面 (<https://ペップレ.com/presentation/usermain/>) にアクセスします。アカウント作成のボタンを押下すると、アカウント新規登録画面へ移動します。

必須項目 ①～⑤ をすべて入力すると、管理用メールアドレス (momonga_entry@xware.co.jp) より、「ユーザ登録完了」という件名のメールが登録したメールアドレスに届きます。



新規登録

① メールアドレス ※送信されるメールにて本登録の方法を記載しています。

② パスワード

③ パスワード (確認用) ※英字数字両方を含む8文字以上で設定してください。

④ **ペップレ利用規約**
 利用規約に同意して登録します。
※利用規約を読んでからチェックしてください。

⑤ **個人情報取扱い同意書**
 同意事項に同意して登録します。
※取扱い同意書を読んでからチェックしてください。

新規登録を行う

メールに記載された本登録用 URL をクリックすると、本登録完了となります。

2. 会員情報登録

2. 会員情報登録

本登録完了後、ログインすると、会社名とアルデバランアカウントを登録するフォームが表示されます。

これらは必須項目ですので、必ず入力してください。

※アルデバランアカウントはペップレを利用するPepper に登録してあるものを入力してください。

未登録の場合、次の画面に進めません。



The screenshot shows the Pepper member information registration page. At the top left is the Pepper logo. To its right, it says "デモアカウント さん、ようこそ！" and "サービス開始日は 2016/1/21 です。". On the top right, there are navigation links: "プレゼン一覧", "登録済みPepper", "詳細設定" (with a dropdown arrow), "管理", and "ログアウト". Below the navigation is the title "会員情報登録". The main content area has two input fields: "会社名" with the placeholder "入力してください" and "アルデバランアカウント" with the placeholder "入力してください". Below these fields is a red button labeled "変更を保存する".

基本情報を登録し、「ロボアプリマーケットfor Biz」にてペップレアプリの月額利用契約を行うと、プレゼン作成が利用可能となります。

月額利用契約が完了しないと、プレゼン登録は利用できません。

プレゼンの登録が可能になると登録したアカウント宛に管理用メールアドレス (momonga_entry@xware.co.jp) から、「ペップレサービス利用開始のお知らせ」というプレゼン作成機能利用可能通知メールが送信されるので、それ以降にログインし、ご確認ください。また、登録開始後も、会員情報登録画面からいつでも会社名とアルデバランアカウントを変更できます。

3. プレゼン登録

3. プレゼン登録

利用開始メールを確認後、ログインするとプレゼンリスト画面がトップページです。
トップページから、追加ボタン①を押下します。

プレゼンリスト画面



登録されているプレゼンテーションはありません。

新規プレゼン登録ポップアップが表示されます。
プレゼン資料の言語を選択し(デフォルトは日本語となっております)、
プレゼン資料②から pdf, mov, mp4, m4v ファイルのどれかを選択し、
プレゼン名を記入すると、新たにプレゼンが登録されます。



※注意事項

一度登録すると、プレゼン自体の削除・順序変更を行うことはできますが、
スライド毎の順序変更及び削除は行えません。
PDF を今一度ご確認の上、プレゼンの登録を行ってください。

3.1.その他の設定

3.1.その他の設定

- ページ容量、動画容量は共にペップレアアカウントにつき1,000P、1,000MBです。
- プレゼン順序の変更は、左側のアイコン①をドラッグしながら上下に入れ替え、プレゼン順序変更ボタン②を押下すると、変更が完了します。

プレゼンリスト画面

プレゼンを追加し、こちらから画面レイアウトを編集してください。 追加

ページ容量：13P / 1000P
動画容量：4.0MB / 1000MB

並び替え	プレゼン名	ページ数	動画容量	Pepper同期	言語		
	① 概要	13	-	ON	日本語	編集	削除
	動画	-	3.998	ON	日本語	編集	削除

🔄 プレゼン順序変更 ②

🔄アイコンをつかんで上下に入れ替えると順序を変更できます。

- 編集ボタンを押下すると、選択したプレゼン編集画面へと移動します。
- 削除ボタンを押下すると、選択したプレゼンを削除します。

4. プレゼン編集

4. プレゼン編集

プレゼン一覧画面から、編集ボタンを押下すると、プレゼン編集画面へ移動できます。
それぞれの画面や設定を変更後、登録ボタンを押下するとプレゼン編集を行うことができます。

必ずプレゼン編集後は登録をしてください。
そのまま別ページに遷移すると編集内容が破棄されます。

以下に設定方法の詳細を記述します。



プレゼンタイトルテキストボックス①

テキストボックス内をクリックすると、プレゼンタイトルを変更できます。

4. プレゼン編集

Pepper同期メニュー②

クリックするとドロップダウンメニューが表示され、プレゼン同期のON / OFF を切り替えることができます。

OFF の場合、そのプレゼンはPepper と iOS アプリに同期されません。



Pepperタブレット画像メニュー③

プレゼン中に Pepper のディスプレイ部分に表示される画像を変更できます。



PDF プレゼンの場合にはなし / あり / プレゼンの1ページ目 / プレゼンと同期 を選択でき、動画プレゼンの場合にはなし / あり を選択することができます。

「あり」を選択した場合、Pepper タブレット画像選択用ポップアップが表示されます。

4. プレゼン編集

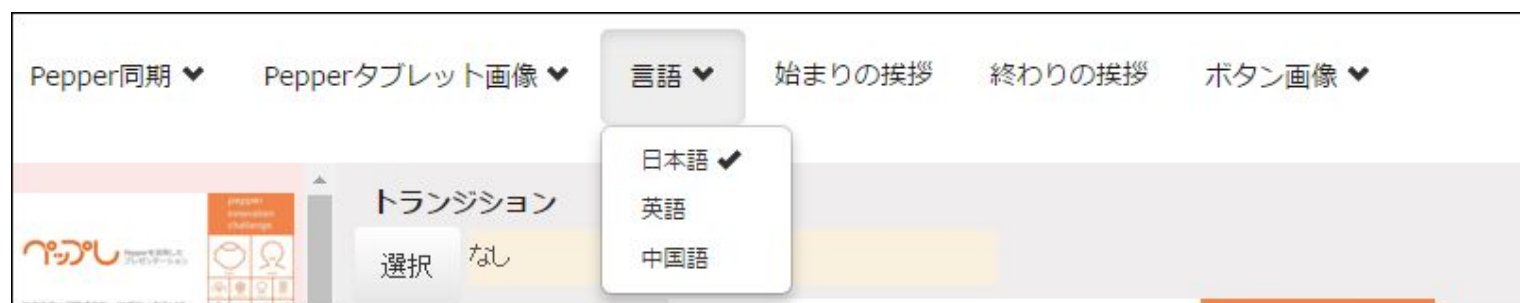
Pepper タブレット画像選択用ポップアップ



推奨サイズは Pepper のタブレット画面と同じ1707×1067 ピクセルとなっています。
許可されている拡張子はjpg, jpeg, gif, png です。

言語メニュー ④

プレゼンのテキストの言語設定を行うことができます。



プレゼンの登録言語とスライドごとに登録する台詞の言語が異なる場合、
台詞を正常に読み上げない場合がありますのでご了承ください。

※注意事項

中国語は、Pepper for Biz のみ対応しています。

4. プレゼン編集

始まりの挨拶ボタン⑤

ボタンを押すと、始まりの挨拶選択ポップアップが表示されます。

ポップアップ内のラジオボタン **i** をクリックすると、それぞれに対応するサンプル動画を再生できます。ペッパーは、始まりの挨拶としてプレゼンの最初に、このポップアップで選択した動きを行います。

動きに合わせてテキスト **ii** を入力してください。



4. プレゼン編集

終わりの挨拶ボタン⑥

始まりの挨拶ボタンと同様、ボタンを押すと終わりの挨拶選択ポップアップが表示されます。

ポップアップ内のラジオボタン **i** をクリックすると、サンプル動画を再生することができます。Pepper は、終わりの挨拶としてプレゼンの最後に、このポップアップで選択した動きを行います。動きに合わせてテキスト **ii** を入力してください。



ボタン画像⑦

Pepper ディスプレイ上に表示されるボタン画像を設定できます。「あり」を選択すると、ボタン画像を設定できます。



4. プレゼン編集

ボタン画像選択モーダル

Pepper のディスプレイ上に表示されるボタン画像を変更することができます。
画像サイズの上限は10MBまでです。



トランジション* 選択 ⑧

選択ボタンを押下するとトランジション選択ポップアップが表示されます。
ポップアップ内のラジオボタン **i** をクリックすると、サンプル動画を再生できます。
このポップアップで選択したトランジションが実際のプレゼンで適用されます。

*トランジションとは、ページとページとの切り替えに使われる動きのことです。



4. プレゼン編集

ページ切り替え ⑨

画像クリックでページが切り替わります。それぞれのページでトランジション、文章を入力・変更してください。

Pepper のセリフ入力用テキストエリア ⑩

各スライド表示時の Pepper のセリフを編集できます。改行や記号を書き込むことはできますが、絵文字や特殊文字は入力できません。

テキストエリア内では、Pepper のセリフタグを入力することが可能です。下記の表を参照してください。

こちらを参考に直接書き込むことも可能ですが、テキストエリア右上のメニューボタンをそれぞれクリックしても、タグを挿入することができます。

間	\PAU=1000\ 範囲500 - 60000 (0.5秒 - 60秒)
声の高さ	\VCT=135\ 範囲50 - 150
話すスピード	\RSPD=110\ 範囲50 - 200

4. プレゼン編集

Pepper のセリフタグ:間

間のメニューボタンをクリックすると、秒数が1～60秒まで選択できるポップアップが表示されます。テキストエリアの間を挿入したい部分にカーソルを合わせ、秒数選択後挿入ボタンをクリックすると、カーソルを合わせた部分に間タグを挿入することができます。



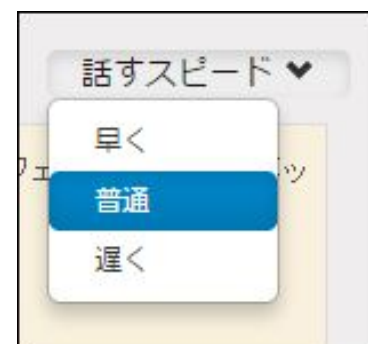
Pepper のセリフタグ:声の高さ

声の高さボタンをクリックすると、Pepper の声の高さを調節するタグを挿入することができます。テキストエリアの間を挿入したい部分にカーソルを合わせ、お好みの声の高さを選択すると、カーソルを合わせた部分に声の高さタグを挿入することができます。



Pepper のセリフタグ:話すスピード

話すスピードボタンをクリックすると、Pepper の話すスピードを調節するタグを挿入することができます。テキストエリアの間を挿入したい部分にカーソルを合わせ、お好みの声の高さを選択すると、カーソルを合わせた部分に話すスピードタグを挿入することができます。



4. プレゼン編集

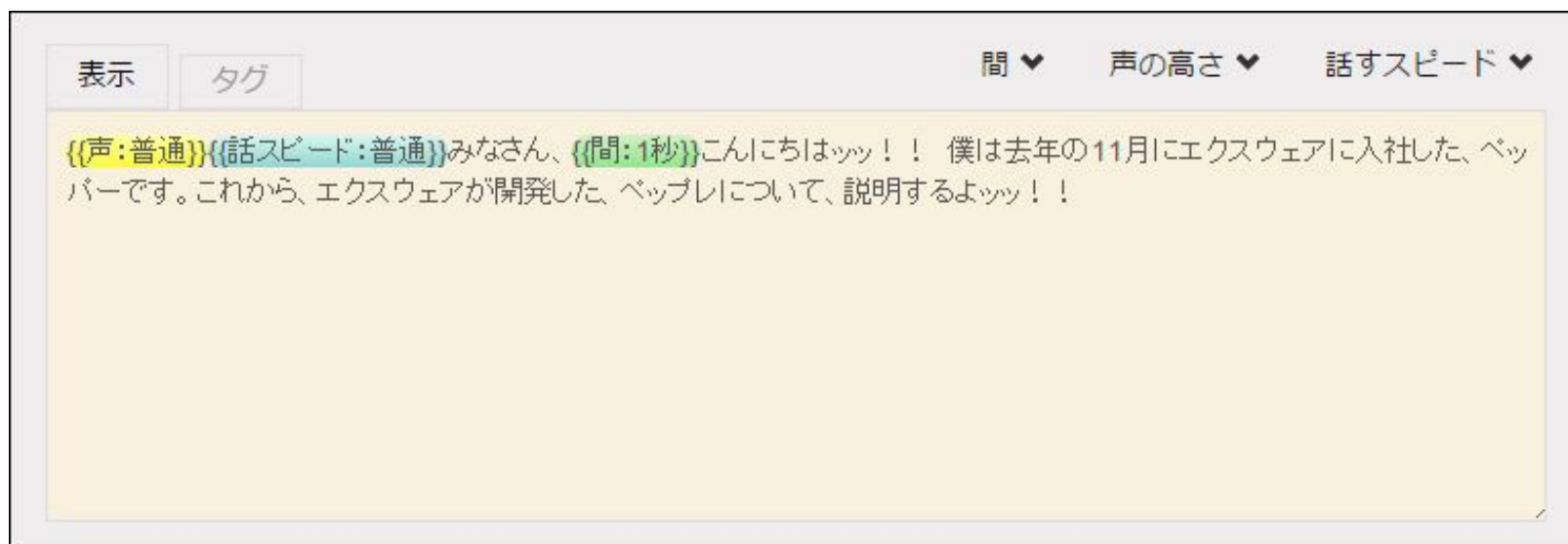
「表示」タブ

プレゼン編集画面を開くと表示されているのが「表示」タブです。

こちらのタブでは、Pepper のセリフタグを挿入するとペッパーセリフタグにそれぞれ背景色が付きます。このタブからセリフタグを直接入力することもできます。

声の高さや話すスピード細かい設定は、背景色の付いている二重括弧内の「普通」部分を自由な数字に書き換えることで調節することができます。

また、間の1秒以下の設定も小数点を付けることで調節することができます。

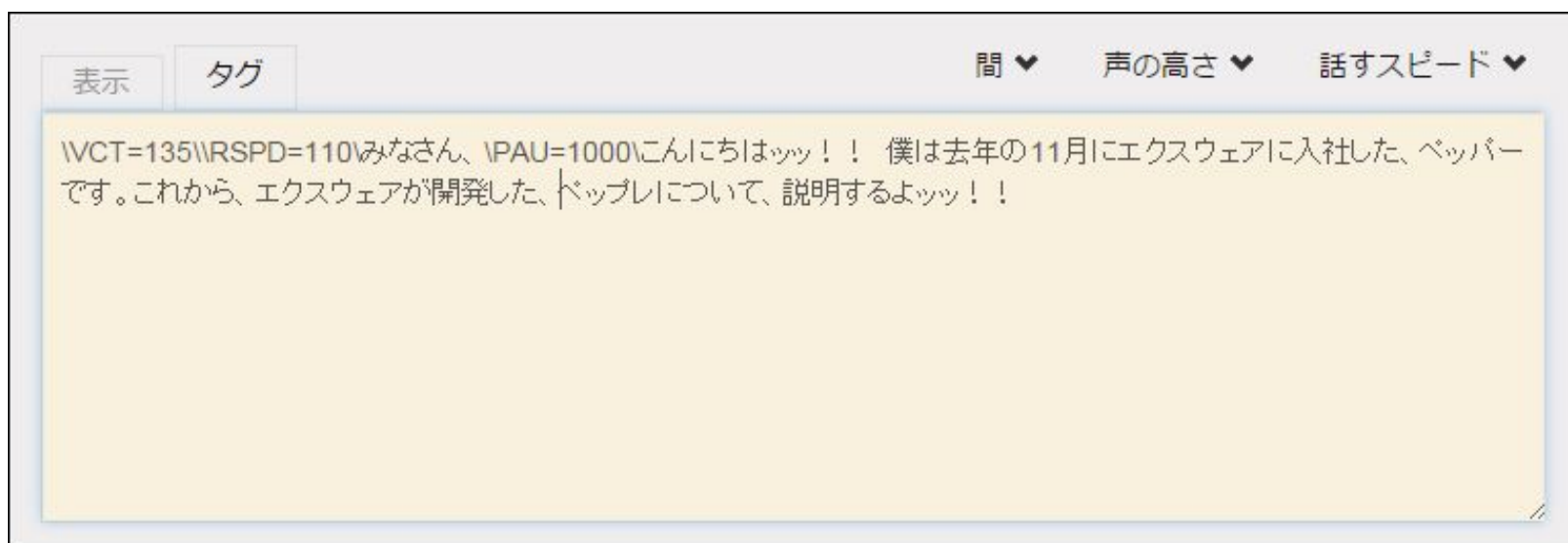


「タグ」タブ

「表示」タブの左上のボタン「タグ」をクリックすると「タグ」タブが表示されます。

こちらのタブでは、Pepper のセリフタグ自体を直接書き込むことができます。

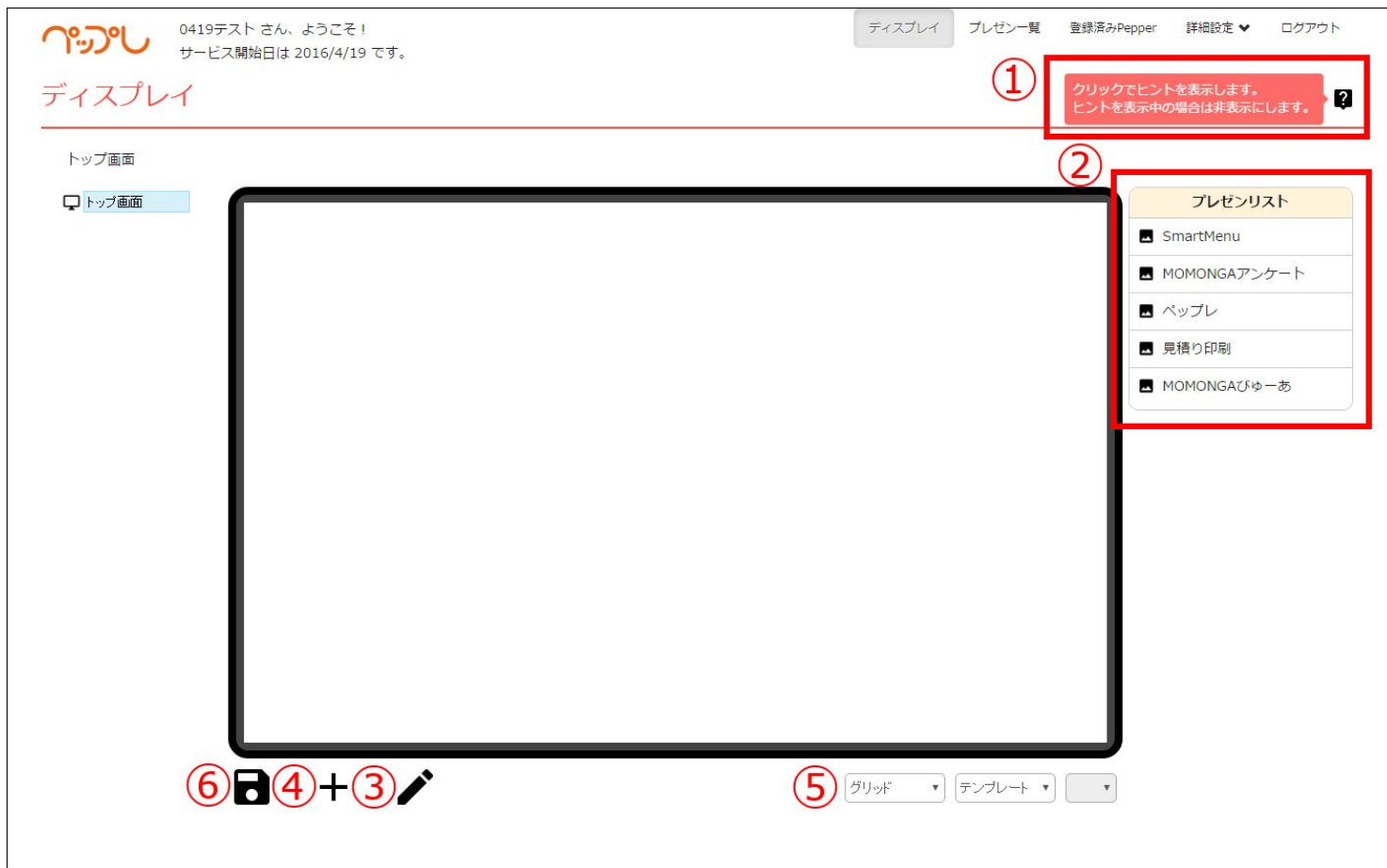
Pepper に実際に送られるセリフはこちらに表示されているセリフになります。



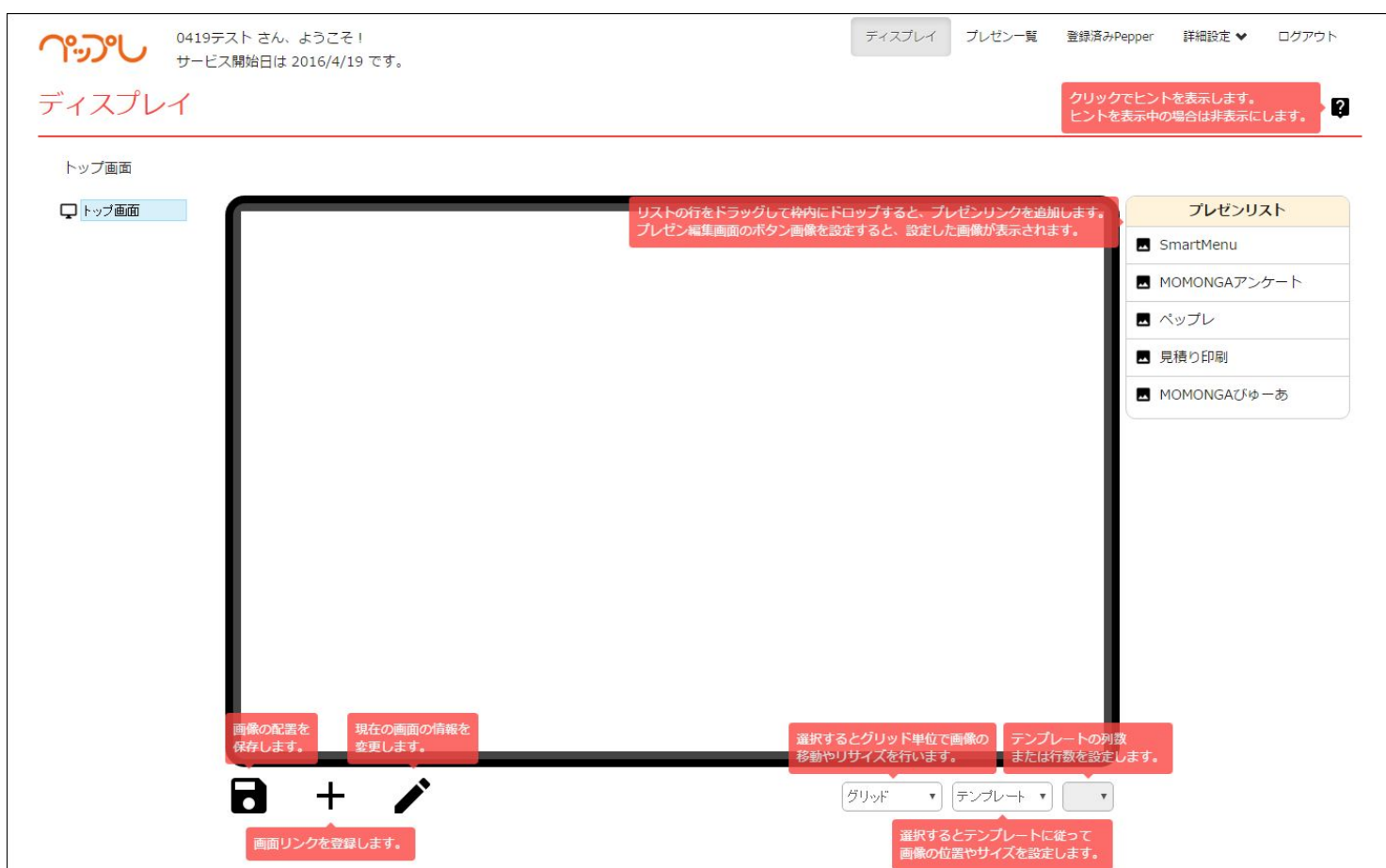
5. Pepper ディスプレイ編集

5. Pepper ディスプレイ編集

メニューの「ディスプレイ」よりPepperに表示されるディスプレイ画面を編集することができます。



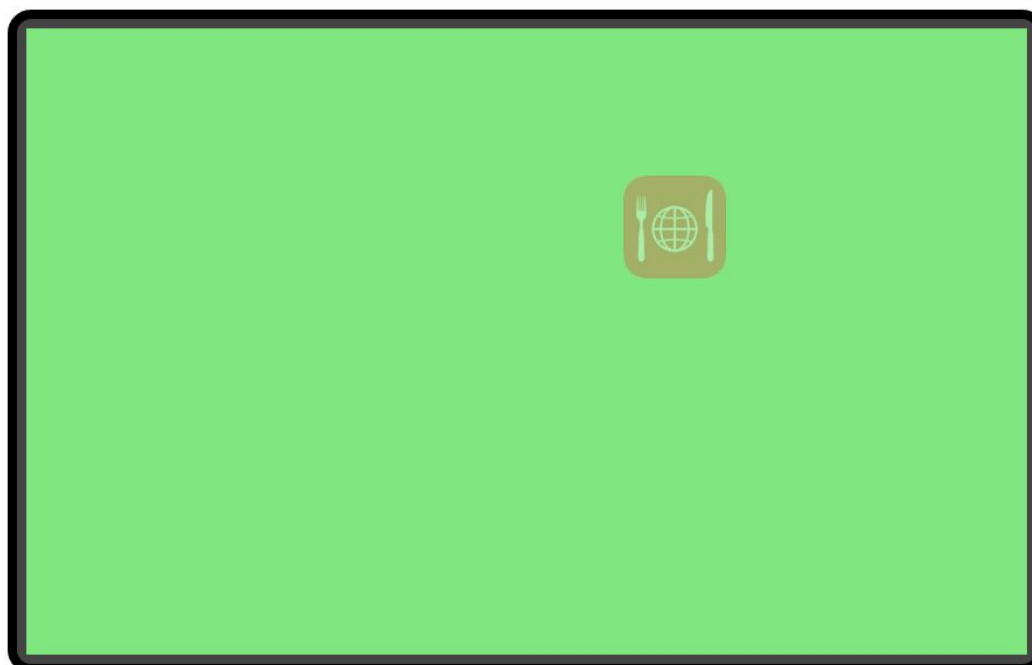
ヒントボタン(①)を押下すると、ディスプレイ編集に関するヒントが表示されます。マウスオーバーでも表示されるので、操作がわからない場合にはご確認ください。



5. Pepper ディスプレイ編集

アイコン配置 ②

プレゼンリスト中にあるプレゼンをドラッグすると、タブレット画面内のお好みの位置にプレゼンテーションを開始するリンクを配置することができます。



画面更新ボタン ③

ペンマークの画面更新アイコンをクリックすると、現在選択中のディスプレイ画面の背景画像やタイトルを変更することができます。

画面名横の表示チェックボックスは、画面名の表示をONにするボタンです。

背景画像横の削除チェックボックスは、背景画像の削除をONにするボタンです。

背景画像の推奨サイズは、1707ピクセル×1067ピクセルです。

A screenshot of a dialog box titled '画面更新' (Screen Update). The dialog has a white background and a dark border. It contains two main sections. The first section is labeled 'タイトル' (Title) and has a text input field containing 'トップ画面' (Top Screen) and a checkbox labeled '表示' (Display) which is currently checked. The second section is labeled '背景画像' (Background Image) and has a text input field containing '推奨サイズ: 1707ピクセル×1067ピクセル' (Recommended size: 1707 pixels x 1067 pixels) and a '参照' (Reference) button. To the right of this section is a checkbox labeled '削除' (Delete) which is currently unchecked. At the bottom right of the dialog, there are two buttons: a red '更新' (Update) button and a grey 'キャンセル' (Cancel) button.

5. Pepper ディスプレイ編集

画面追加ボタン④

プラスマークのアイコンをクリックすると、親画面(初期表示:トップ画面)と同様な子画面を作成できる画面リンク追加モーダルが表示されます。親画面と同様に、画面名とボタン画像が設定できます。ボタン画像を設定することによって親画面にリンクを追加します。

リンク画像登録

タイトル 表示

ボタン画像



階層入れ替え



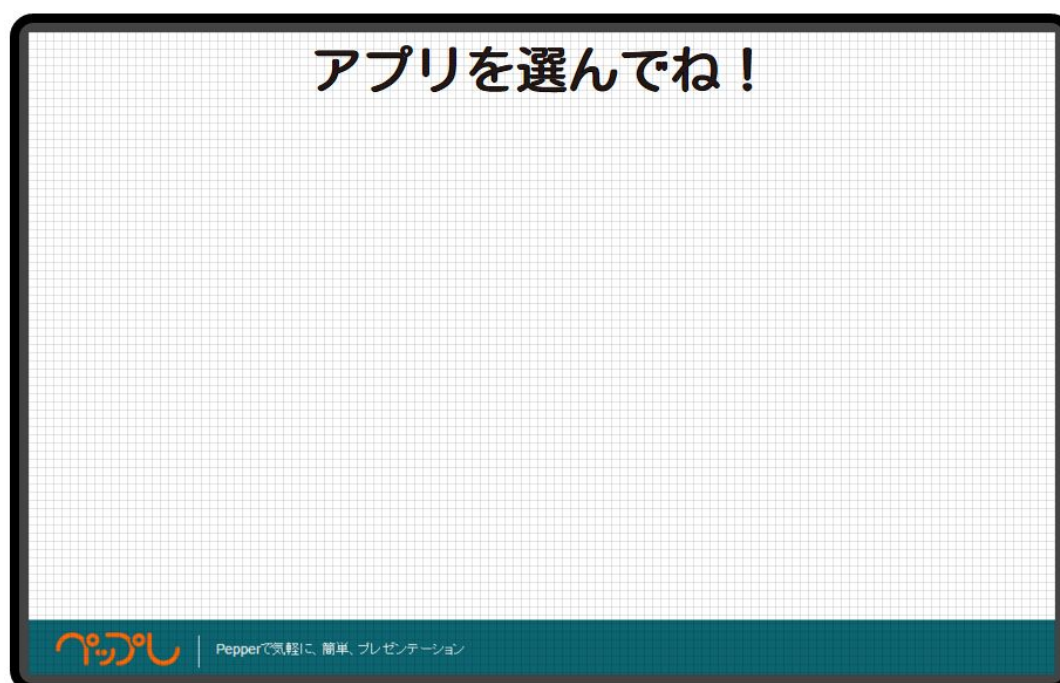
子の階層にあるプレゼンや、親の階層にある画面リンクを、自由に入れ替えることができます。レイアウト画面左のフォルダアイコンやドキュメントアイコンをドラッグすることで、自由に入れ替えられます。

5. Pepper ディスプレイ編集

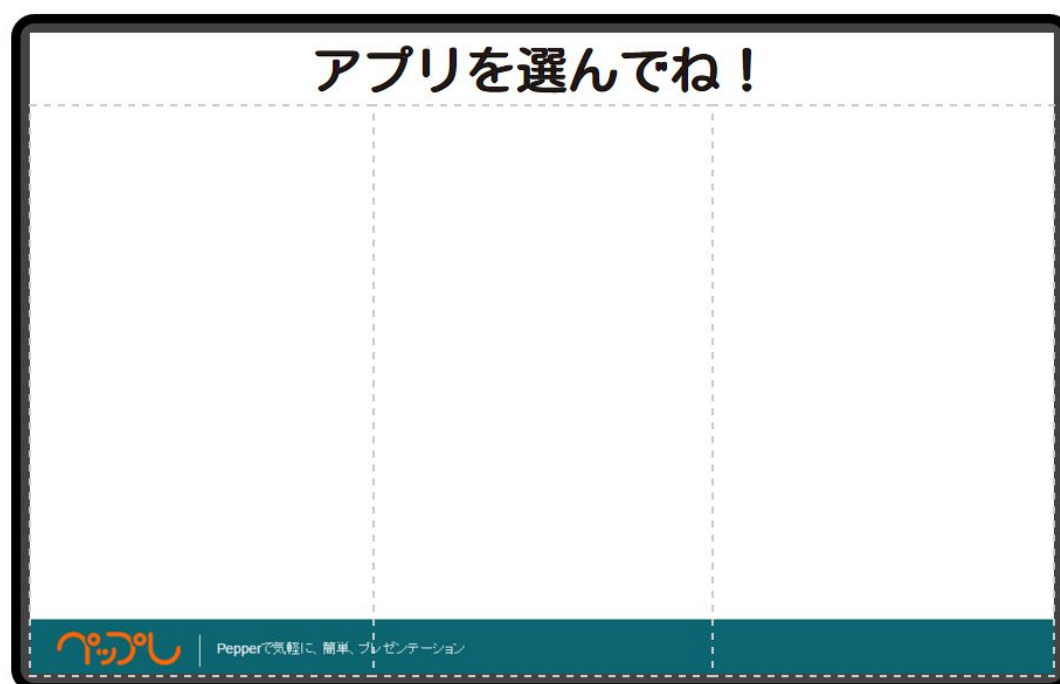
グリッド、テンプレート設定⑤

リンクが適当な位置に設置する能です。

画面の右下のセレクトボックスよりグリッドを指定すると無地から下の方眼のような画面となり、グリッドに合わせて、リンク画像が動きます。



レイアウトを指定すると下記のような画面となり、必ず列・行幅の真ん中にボタン画像が配置されます。



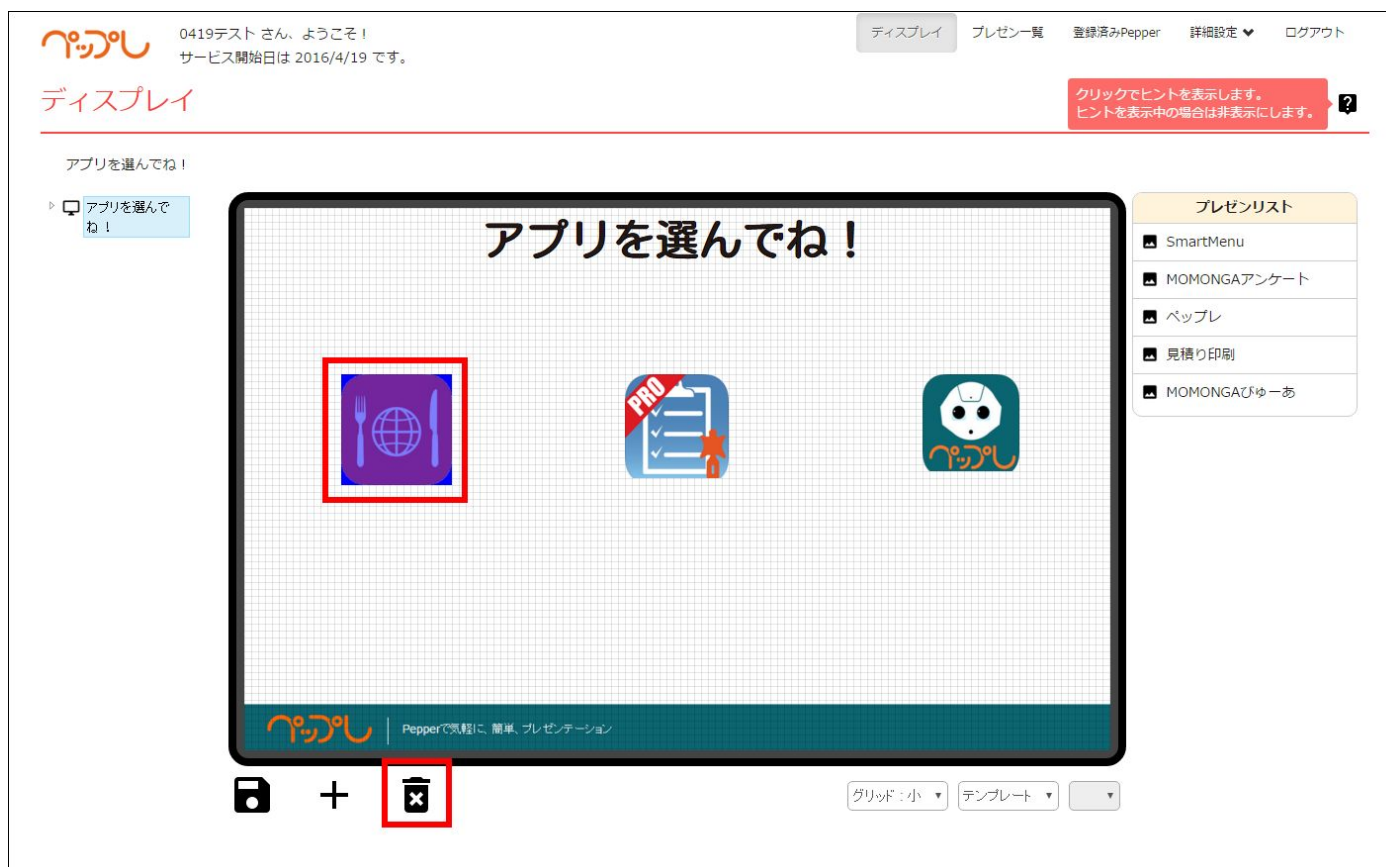
プレゼン保存ボタン⑥

プレゼン一覧画面のレイアウトの保存を行ってください。

5. Pepper ディスプレイ編集

プレゼンリンク選択

プレゼンリンクを選択すると、プレゼンリンクの位置だけでなく、大きさを変更することや、プレゼンリンク自体をタブレット画面から削除することも可能です。



- ・選択したリンクの右辺と下辺をマウスオーバーすると、矢印カーソルになるので、そのままドラッグすると、プレゼンリンク画像のサイズを変更することができます。
- ・リンクを選択すると画面更新ボタンのペンマークアイコンがプレゼンリンク削除ボタンのゴミ箱マークアイコンと切り替わるので、こちらをクリックすると削除することができます。

5. Pepper ディスプレイ編集

画面リンク選択

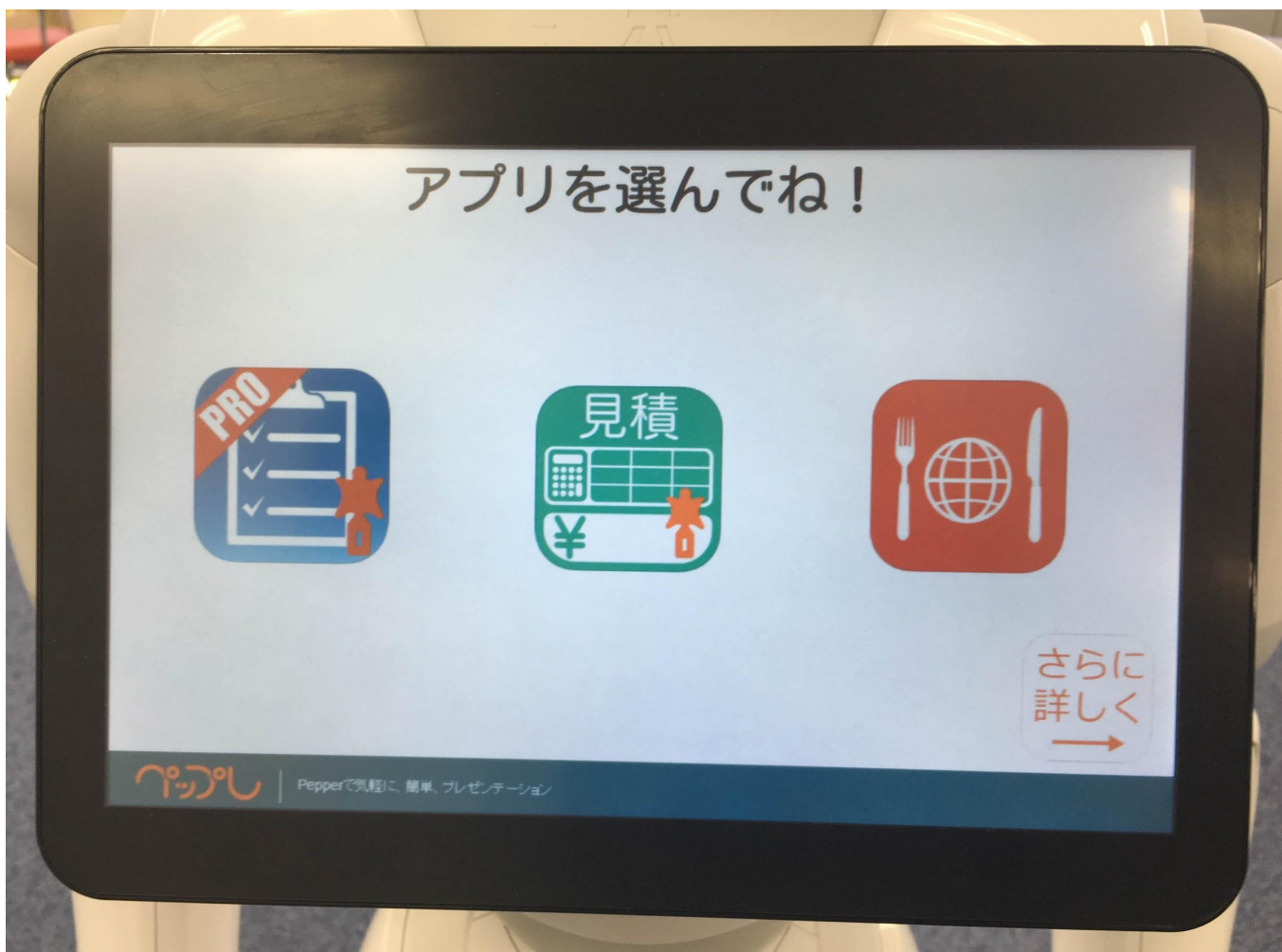
画面リンクを選択すると、画面リンクの位置だけでなく、大きさを変更すること、画像を変更すること、削除することも可能となります。



- ・選択したリンクの右辺と下辺をマウスオーバーすると、矢印カーソルになるので、そのままドラッグすると、画面リンク画像のサイズを変更することができます。
- ・画面リンクを選択すると、画面更新ボタンが画面リンク画像更新ボタン、画面リンク画像削除ボタンと切り替わるので、ペンマークのアイコンから編集を、ゴミ箱マークのアイコンから削除を行うことができます。

5. Pepper ディスプレイ編集

- Pepper のディスプレイに Web 上で編集した画面と同じように表示されます。



6. 登録済み Pepper

6. 登録済み Pepper

登録済みの Pepper を一覧で確認することができます。デフォルトで登録できる Pepper 台数の上限は1台です。



デモアカウント さん、ようこそ！
サービス開始日は 2016/1/21 です。

プレゼン一覧 登録済みPepper 詳細設定 ▼ 管理 ログアウト

登録済みPepper一覧

登録数 : 1 台 / 3 台

ペッパーの名前	Head ID	登録日時	アクセス日時	
pepper001	pepper001	2016/01/13 11:38	2016/01/13 11:45	<input type="button" value="解除"/>

登録済み Pepper 台数が上限に達した状態で新しい Pepper を同期させたい場合には、赤枠で囲んだ解除ボタンより、解除操作を行うか、「ロボアプリマーケット for Biz」にて登録できる Pepper の台数追加を購入してください。

※ Pepper の機体交換時について

本体の不具合等で Pepper の機体を交換された際は交換前の Pepper の情報が残っているため、上記解除処理を行いアカウントとの紐付けを解除してください。